

## 「名古屋市民間木造住宅耐震診断事業」関係書類一覧

関係書類名	提出 部数	事務フロー	備 考
診断依頼票 【様式 1-1】	—		<ul style="list-style-type: none"> <li>・受領後、診断申込者に現地調査の日程調整をし、名古屋市（進行管理のため）に日程調整の結果を連絡する。</li> <li>・審査予定日までに耐震診断ができない場合は、事務協地区担当者に辞退連絡し、個人情報診断依頼票等を名古屋市に返却する。</li> </ul>
名古屋市木造住宅耐震診断 申込書（コピー） 【様式 1-2】	—	事務協⇒耐震診断員 〈ファックス〉	
名古屋市木造住宅耐震診断 申込書・仮受付票 【様式 1-3】	—		
名古屋市木造住宅耐震診断 申込書 【様式 1-4】	—	耐震診断員⇒名古屋市 〈持参〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申込書が仮受付票の場合、現地調査時に申込者に記入してもらう。</li> </ul>
※木造住宅耐震診断結果報告書 （参考に表紙のみ様式化する） 【様式 2-1】	1	耐震診断員⇒事務協、 名古屋市 〈必ず持参〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作成に関しては『診断方法、報告書作成編』を参照する。</li> <li>・申込者報告用を兼ねる</li> <li>・ホッチキス等で留めずにクリップでまとめて審査会へ提出する。</li> <li>・訂正は、審査室内にあるパソコンで訂正、出力し、報告書をまとめる。</li> <li>・審査終了後、報告書に名古屋市の確認印を受け、“改修アドバイス”などの入った封筒を受け取る。</li> </ul>
※出力チェック表 【様式 2-2】	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・エクセルファイルから「出力チェック表」を持参し、審査を受ける。</li> </ul>
診断データ （フロッピーディスク 又は USBメモリー）	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般診断の入力データとエクセルデータを保存する。</li> <li>・審査での指摘事項をその場で修正し、名古屋市へデータを渡す。</li> </ul>
※耐震診断業務完了報告書 【様式 3】	1	耐震診断員⇒事務協 〈ファックス〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・診断申込者への耐震診断結果の報告をした後に、事務協に耐震診断業務完了の報告をする。</li> <li>・報酬支払の根拠になるため、必ず提出する。</li> </ul>
※名古屋市伝統構法等選別 チェックシート 【様式 4】	1	耐震診断員⇒名古屋市 〈郵送・持参〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統構法の要素がある場合に提出する。</li> <li>・診断対象外の場合に提出する。</li> </ul>

※事務協のホームページよりダウンロードできます。

【様式1-1】 診断依頼票

申込者の住所、氏名、建築年等は現地にて必ず確認し、下記の記載事項に誤りがあれば訂正してください。  
個人情報です。取扱に注意して下さい！《要返却！》

( 〇〇〇〇年〇〇月〇〇日版 )

登録番号	診断員	登録TEL	登録FAX
〇〇尾-〇〇〇〇 〇〇 〇〇 様	〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

<注意・連絡等>

- ①今回依頼分の審査予定日は、**〇〇〇〇年〇〇月〇〇日** です。**【審査日の1週間前まで】**に事務協HPにて審査時間の予約をしてください。
- ②診断員の都合により、診断を辞退する場合は、ただちに下記担当者まで連絡してください。
- ③申込者の都合で診断が遅くなる場合は、下記担当者及び名古屋耐震化支援室（972-2921）まで連絡してください。

※この依頼票を受領後、**1週間以内**に申込者と現地診断日を調整し、名古屋耐震化支援室(972-2921)まで診断予定日を報告してください。

<日程調整については、名古屋診断マニュアル(事務要領編)P.4参照。>

※診断辞退による診断依頼票、申込書の返送先 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1-1 名古屋住宅都市局耐震化支援室事業係

【受付番号】	【受付日】	【申込者氏名】	【フリガナ】	【申込者TEL】	【元号】	【建築年】	【利用形態】	【審査済】
000003	0000年00月00日	〇〇〇〇	〇〇〇〇	000-0000	S	00	専用	<input type="checkbox"/>
【診断員登録区】	〇〇	【診断予定日】	【申込者住所】	名古屋市中区〇〇区〇〇町〇〇	【その他連絡事項】			
		【住宅所在地】	住所と同じ					
		【住宅床面積】	000㎡					
【受付番号】	【受付日】	【申込者氏名】	【フリガナ】	【申込者TEL】	【元号】	【建築年】	【利用形態】	【審査済】
000003	0000年00月00日	〇〇〇〇	〇〇〇〇	000-0000	S	00	専用	<input type="checkbox"/>
【診断員登録区】	〇〇	【診断予定日】	【申込者住所】	名古屋市中区〇〇区〇〇町〇〇	【その他連絡事項】			
		【住宅所在地】	住所と同じ					
		【住宅床面積】	000㎡					

000年00月00日作成

連絡先 〒460-0008 名古屋市中区栄4-3-26 (昭和ビル2階) 愛知県建築士事務所協会 名古屋支部  
担当：〇〇 TEL000-0000 携帯000-0000 FAX000-0000

※ 地区担当者へ連絡が取れない場合は〇〇 (TEL000-000-0000) 又は〇〇 (TEL000-000-0000) へ連絡すること  
事務所協会ホームページ <http://www.ajknagoya.com>

【様式 1 - 2】

名古屋市木造住宅耐震診断書申込書					
申込者 (所有者)	ふりがな 氏名	なごや たろう 名古屋 太郎		※住宅所有者の方の申込に限ります。	
	電話番号	(052) 000-0000		連絡希望時間	時頃
	住所	〒455-0000 名古屋市港区〇〇町△△番地			
	建築年月	明・大・昭 36年 8月	住宅の階数 (○で囲む)	・平屋建て ・2階建て	床面積
住宅概要	利用形態	・専用住宅(○戸建て) ・併用住宅 ・長屋( 戸中 戸入居) ・共同住宅( 戸中 戸入居) ※住宅として居住が必要			
	住宅所在地 (申込者住所と違う場合)	〒 -			
	借家人の同意	氏名	印	氏名	印
その他連絡事項		※調査日について、都合の悪い日時や希望する曜日(土・日も可)等があれば記入してください。			

※借家人の同意欄が足りない場合は、別紙に署名・捺印し同封してください。(用紙は問いません)

付近見取り図(学校、駅などの公共施設から住宅所在地までをわかり易く記入してください。)

## 【様式 1 - 3】

受付日（平成 年 月 日）

仮受付票		名古屋市無料耐震診断申込書			
申込者 (所有者)	氏名				
	電話番号	( )	—	連絡希望時間	時頃
	住所	〒 -			
住宅概要	建築年	明・大・昭	年	月	階数
	利用形態	・平屋建て ・2階建て			
	建物所在地	〒 -			
付近見取図（学校、駅などの公共交通機関から住宅所在地までを分かり易く）					

仮受付票で依頼を受けた耐震診断員は、

- ① 現地調査時に耐震診断申込書【様式 1 - 4】を持参する
- ② 申込者に直筆で記入依頼する
- ③ 申込書を持ち帰り、審査会時に名古屋市あて提出する

## 【様式 1 - 4】

名古屋市木造住宅耐震診断書申込書						
申込者 (所有者)	ふりがな					
	氏名	※住宅所有者の方の申込に限ります。				
	電話番号	( ) -	連絡希望時間	時	頃	
	住所	〒 -				
住宅概要	建築年月	明・大・昭 年 月	住宅の階数 (○で囲む)	・平屋建て ・2階建て	床面積	坪 m <sup>2</sup>
	利用形態	・専用住宅(一戸建て) ・併用住宅 ・長屋( 戸中 戸入居) ・共同住宅( 戸中 戸入居) ※住宅として居住が必要				
	住宅所在地 (申込者住所と違う場合)	〒 -				
	借家人の同意	氏名	印	氏名	印	
その他連絡事項		※調査日について、都合の悪い日時や希望する曜日(土・日も可)等があれば記入してください。				

※借家人の同意欄が足りない場合は、別紙に署名・捺印し同封してください。(用紙は問いません)

付近見取り図(学校、駅などの公共施設から住宅所在地までをわかり易く記入してください。)

【様式2-1】

[申込者用]

名古屋市

受付番号	230001
------	--------

## 木造住宅耐震診断結果報告書

診断申込者氏名 \_\_\_\_\_ 名古屋太郎 \_\_\_\_\_ 様

報告年月日 \_\_\_\_\_ 平成 年 月 日  
調査年月日 \_\_\_\_\_ 平成23年04月01日

耐震診断員  
氏名 耐震太郎 印  
登録証番号 19尾-0000  
所属 △△設計事務所  
連絡先Tel 000-0000

※市確認欄

【様式2-2】

★★★出力チェック表★★★ Ver.4.0

在来構法

※この出力は診断プログラムと照合するためのチェック表です。  
提出前に確認、照合し審査、提出時には必ず提出してください。

WEE P.1 表紙「一般診断法」による診断  
在来軸組構法(方法1)

受付番号	230001
申込者	名古屋太郎
診断員	19尾-0000 耐震太郎
調査年月日	平成23年04月01日
※審査員	※審査員確認欄
	<input type="checkbox"/> 問題なし <input type="checkbox"/> 軽微な修正 <input type="checkbox"/> 問題あり(再提出が必要)
※名古屋市	※名古屋市確認欄
	<input type="checkbox"/> エクセルデータ <input type="checkbox"/> 診断データ <input type="checkbox"/> 平面スキャン <input type="checkbox"/> 写真スキャン

1.建物概要

①建物名称	名古屋太郎邸		
②所在地	港区〇〇町△△番地		
③建築年度(着工日)	昭和36年(1961年)	築10年以上	※WEEは竣工年
④建物仕様	非常に重い建物	※屋根仕様	土葺瓦屋根 (参考) ※外壁仕様
			ラスモルタル(土壁)
⑤地域係数 Z	1.0		
⑥軟弱地盤割増	1.0		
⑦形状割増係数	1階= 1.00		
⑧積雪深さ	無し(1m未満)		
⑨基礎形式	Ⅱ無筋コンクリート基礎でひび割れが生じている		
⑩床仕様	Ⅱ: 火打ち+荒板 (4m以上の吹き抜け なし)		
⑪主要な柱の径	140mm未満		
⑫接合部	Ⅳ: ほぞ差し、釘打ち、かすがい等		

※パスとファイル \*:\*¥ 230001 .wee

3.必要耐力の算出

階	A	Qr
2	49.69 ×( )	= 38.76
1	67.90 ×( )	= 95.74

提出図書 の確認 依頼票	診断員	審査員
平面図-2部		
報告書		
データ		

上記項目を確認し提出時に○を記入してください。

7.劣化度による低減係数

部位	劣化事象	存在点数	劣化点数
屋根葺き材: 金属板		2	2
屋根葺き材: 瓦・スレート	割れ、欠け、ずれ、欠落がある		
軒・呼び樋	変退色、さび、割れ、ずれ、欠落がない	2	
縦樋	変退色、さび、割れ、ずれ、欠落がない	2	
外壁仕上げ: 木製板、合板		4	
外壁仕上げ: 窯業系サイディング			
外壁仕上げ: 金属サイディング	変退色、さび、さび穴、ずれ、めくれ、目地空き、シール切れがない		
外壁仕上げ: モルタル			
露出した躯体	水浸み痕、こけ、腐朽、蟻道、蟻害がない	2	
バルコニー手すり壁: 木製板、合板			
バルコニー手すり壁: 窯業系サイディング			
バルコニー手すり壁: 金属サイディング			
バルコニー手すり壁: 外壁との接合部			
バルコニー床排水			
内壁: 一般室内壁、窓下	水浸み痕、はがれ、亀裂、カビがない	2	
内壁: 浴室のタイル壁	目地の亀裂、タイルの割れがある	2	2
内壁: 浴室のタイル壁以外			
床面: 一般室	傾斜、過度の振動、床鳴りがない	2	
床面: 廊下	傾斜、過度の振動、床鳴りがある	1	1
床下	確認不能:	2	
合 計		21	5
劣化度による低減係数		0.76	

8.上部構造評点

階	方向	強さ P(kN)	配筋などによる低減係数 E	劣化度 D
2	X	28.05	1.00	0.76
	Y	31.03	0.75	0.76
1	X	64.90	1.00	0.76
	Y	74.55	1.00	0.76

総合評価

0.46

【各種協議経過】

2010/4/1	名古屋市	係長	鉄骨梁については診断に考慮しない

【様式3】

## 耐震診断業務完了報告書

平成 年 月 日

(社) 愛知県建築士事務所協会 様

愛知県木造住宅耐震診断員

氏 名 \_\_\_\_\_

登録番号 \_\_\_\_\_

以下の物件について、耐震診断業務を完了しましたので報告します。

<b>受 付 番 号</b>	
診 断 申 込 者 氏 名	
耐震診断結果報告年月日	
通 信 欄	

<b>受 付 番 号</b>	
診 断 申 込 者 氏 名	
耐震診断結果報告年月日	
通 信 欄	

<b>受 付 番 号</b>	
診 断 申 込 者 氏 名	
耐震診断結果報告年月日	
通 信 欄	

